

KHJ町田家族会●第103回月例会

障害年金・生活保護について知る

～だれもが生き延びるための権利として～

講師 深谷 守貞

(KHJ全国ひきこもり家族会連合会 本部ソーシャルワーカー(社会福祉士))

わたしたちはだれもが「健康で文化的な最低限度の生活を営む権利」を、憲法で保障されています。病気や障害などから生活が困窮する恐れのあるときには、遠慮することなく「助けて」の声をあげてよいのです。今回の月例会は福祉の専門家をお招きして、とくに障害年金と生活保護について、実際に援助された事例なども紹介していただきながら、くわしくお話していただきます。どうぞお気軽にご参加ください。

【日時】2025年5月24日(土)14:00~16:30

【会場】町田市民フォーラム4階 第2学習室
(サウスフロントタワー町田4階)

【定員】48名

【お申込】メールか電話でお申し込みください。

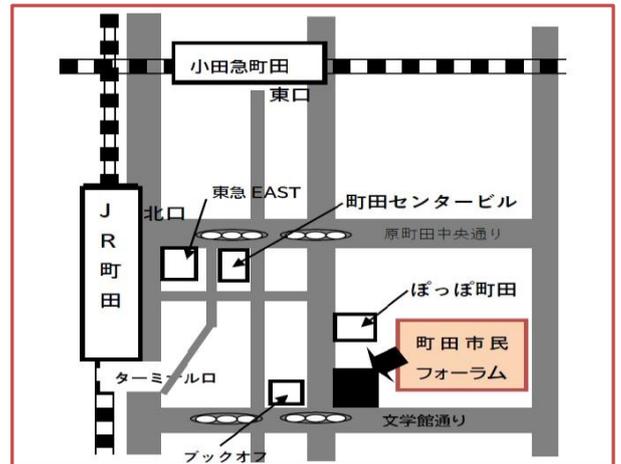
○ info@khj-machida.org

○ 090-4072-1642 (9:00~18:00 上野)

【参加費】会員 500円/一家族

一般 1,000円/一家族

ひきこもり当事者・経験者は無料



【講師プロフィール】

深谷守貞(ふかや・もりさだ) 上智大学文学部社会福祉学科卒業。ソーシャルワーカー(社会福祉士)。大学卒業後、社会福祉法人東京都社会福祉協議会に入職。30代前半で免疫系希少難病に侵され退職。向精神薬の過剰投与により幻聴・幻覚が生じるまでになり、更に自身の生きづらさにとらわれて2年以上ひきこもる。KHJ 東東京支部「楽の会リーラ」の居場所参加をきっかけに、社会復帰に至った。2014年より「特定非営利活動法人KHJ全国ひきこもり家族会連合会」本部・ソーシャルワーカーとして、ひきこもり世帯、8050世帯へのソーシャルワーク業務等に従事。現在、支援者向けの研修会等の企画運営、ひきこもり・家族会に関する調査研究事業、「KHJひきこもり兄弟姉妹の会」を毎月担当。

【町田家族会 イベントの予定 <5月>】

◆親のもうひとつの居場所「やわらぎ」

5月9日(金) 14:00~ 町田市民フォーラム 3階 和室

◆本人のための「居場所 IN まちだ」

5月17日(土) 14:00~ 町田市民フォーラム 3階 和室